

Wi-Fiのいろは

# 「安いホームルーター」 ランキング 評価基準書

3年間（36カ月）の実質負担を中心に評価する料金比較ルール

対象記事 【2026年最新】安いホームルーター人気ランキング

対象URL <https://freestyle-wifi.jp/column/homerouter/yasui/>

基準期間 36カ月（3年間）

## 評価の基本方針

「見た目の月額」だけではなく、**3年間に実際に負担する金額**を重視します。料金、端末負担、特典の受け取りやすさ、解約条件を同じルールで比較し、安さを再現可能な形でスコア化します。

# 1. 評価目的と比較前提

本基準書は、「安いホームルーター」ランキングにおいて、各サービスの料金条件を同一の考え方で比較するための編集・評価ルールです。ランキングは、原則として**3年間（36カ月）利用した場合の負担**を基準に算定します。

## 重要

料金改定やキャンペーン変更があった場合は、原則として各社の料金データを更新して再採点します。評価基準の境界値は順位に合わせて恣意的に変更せず、市場価格帯またはスコア分布に構造的な変化が生じ、現行基準では評価差を適切に表現できない場合に限り、合理的な根拠に基づいて見直します。

## 1-1. 比較対象

- ・日本国内で一般消費者向けに提供されるホームルーターサービス。
- ・記事掲載時点で新規申し込みが可能なプラン・キャンペーンを対象とする。
- ・同一サービスに複数の窓口がある場合は、記事で採用した申し込み窓口の条件を使用する。
- ・税込金額で統一し、日割り・任意オプション・利用者ごとに異なるスマホセット割は、原則として基本ランキングにおける実質料金に含めない。

## 1-2. 実質月額と3年間の支払総額の算定

### 実質月額

$$(\text{36カ月分の月額料金} + \text{初期費用} + \text{実際に負担する端末代} - \text{月額割引} - \text{算入対象の特典}) \div 36 \text{ カ月}$$

### 3年間の支払総額

$$36 \text{ カ月分の月額料金} + \text{初期費用} + \text{実際に負担する端末代} - \text{月額割引} - \text{算入対象の特典}$$

## 1-3. 特典を実質料金へ入れる条件

- ・通常の申し込みで適用でき、金額・適用条件・受け取り時期が明確なキャッシュバックやポイントは算入対象とする。

- 有料オプション加入が必須、複数の継続条件があるなど「一般的な契約では適用されにくい」特典は、実質月額・3年間の支払総額から原則除外する。
- 除外した特典でも、キャンペーン自体の魅力度は「キャッシュバック・キャンペーン」項目で別途評価できる。
- 乗り換え違約金補助など利用者が限定される特典は、基本ランキングにおける実質料金には原則含めない。

例：Broad WiMAXのように有料オプション加入がキャッシュバック条件となる場合、当該キャッシュバックは実質料金・3年間の支払総額から除外し、キャンペーン評価のみで考慮します。

## 2. 評価項目と配点

「安い」記事の目的に合わせ、**実質月額・3年間の支払総額・月額料金・端末負担を合わせて75%**とし、価格面を中心に評価します。実質月額を25%で最重要の料金指標とし、3年間の支払総額は10%とします。各項目を5点満点で採点し、配点比率を掛け合わせて総合スコアを算出します。

| No. | 評価項目            | 配点  | 評価内容                    |
|-----|-----------------|-----|-------------------------|
| 1   | 実質月額料金          | 25% | 特典・端末負担まで含めた1カ月あたりの実質負担 |
| 2   | 3年間の支払総額        | 10% | 36カ月で実際に負担する総額          |
| 3   | 月額料金・初期費用       | 20% | キャッシュバック等を除いた基礎的な固定費負担  |
| 4   | 端末代金・残債リスク      | 20% | 端末代と途中解約時の残債リスク         |
| 5   | キャッシュバック・キャンペーン | 15% | 金額だけでなく受け取り時期・申請・条件も評価  |
| 6   | 契約条件・解約しやすさ     | 10% | 契約期間・契約解除料・最低利用期間の負担    |

### 総合スコア

総合スコア =  $\Sigma$ （各項目の5点満点スコア × 配点比率）。小数第2位を四捨五入し、小数第1位で表示します。

### 2-1. 同点時の順位決定

- 第1優先**：3年間の支払総額が低いサービス。
- 第2優先**：実質月額料金が低いサービス。
- 第3優先**：端末代金・残債リスクの評価が高いサービス。
- 上記でも同等の場合は、月額料金・初期費用、キャンペーンの受け取りやすさ、契約条件の順で比較し、根拠を明記して順位を決定する。

## 2-2. スコアの意味

| スコア | 意味       |
|-----|----------|
| 5.0 | 非常に優秀    |
| 4.0 | 優秀       |
| 3.0 | 標準的      |
| 2.0 | やや負担が大きい |
| 1.0 | 負担が大きい   |

## 3. 料金項目のスコア基準

### 3-1. 実質月額料金（25%）

3年間の総負担を36カ月で割った金額を評価します。キャッシュバックや端末負担まで含めた「本当の月額負担」を、最重要の料金指標として扱います。

| 点数  | 実質月額              | 判定    |
|-----|-------------------|-------|
| 5.0 | 4,000円未満          | 非常に安い |
| 4.0 | 4,000円以上 4,500円未満 | 安い    |
| 3.0 | 4,500円以上 5,000円未満 | 標準    |
| 2.0 | 5,000円以上 5,500円未満 | やや高い  |
| 1.0 | 5,500円以上          | 高い    |

### 3-2. 3年間の支払総額（10%）

実質月額の境界値と36カ月で連動させ、金額基準の整合性を保ちます。実質月額との重複評価を避けながらも、**利用者が実際に負担する総額**として10%を配点します。同点時は第1優先指標として扱います。

| 点数  | 3年間の支払総額              | 判定    |
|-----|-----------------------|-------|
| 5.0 | 144,000円未満            | 非常に安い |
| 4.0 | 144,000円以上 162,000円未満 | 安い    |
| 3.0 | 162,000円以上 180,000円未満 | 標準    |
| 2.0 | 180,000円以上 198,000円未満 | やや高い  |
| 1.0 | 198,000円以上            | 高い    |

### 3-3. 月額料金・初期費用（20%）

キャッシュバックや端末代を除き、36カ月分のサービス月額料金と契約事務手数料から基礎月額負担を算出し、日常的な固定費の安さを評価します。

※契約事務手数料は36カ月で均して評価します。初月無料や期間限定の月額割引は、実際に適用される料金として36カ月分のサービス月額料金に反映します。

#### 基礎月額負担

$(36\text{カ月分のサービス月額料金} + \text{契約事務手数料}) \div 36\text{カ月}$

| 点数  | 基礎月額負担            | 判定    |
|-----|-------------------|-------|
| 5.0 | 4,700円未満          | 非常に安い |
| 4.0 | 4,700円以上 5,000円未満 | 安い    |
| 3.0 | 5,000円以上 5,300円未満 | 標準    |
| 2.0 | 5,300円以上 5,600円未満 | やや高い  |
| 1.0 | 5,600円以上          | 高い    |

#### 料金評価の考え方

実質月額だけでなく、日常的に請求される月額料金と初期費用も別項目で評価します。これにより、キャッシュバックが大きいサービスだけが過度に有利にならないようにします。

## 4. 端末・特典・契約条件のスコア基準

### 4-1. 端末代金・残債リスク（20%）

| 点数  | 基準                         | 考え方              |
|-----|----------------------------|------------------|
| 5.0 | 端末無料・無料レンタルなどで残債リスクなし      | 解約時も端末残債が発生しない   |
| 4.0 | 36カ月以内に実質無料となる             | 途中解約時のみ残債に注意     |
| 3.0 | 37～48カ月で実質無料となる            | 3年時点では残債リスクが残る   |
| 2.0 | 端末代の自己負担あり、または実質無料まで49カ月以上 | 長期利用でも端末負担が残りやすい |
| 1.0 | 端末負担が大きく、解約時の残債リスクも高い      | 価格面で明確な弱点がある     |

※端末代の実質料金への算入方法は、各社の販売方式・割引条件に基づいて判断し、記事内の詳細欄に算定根拠を明記します。残債リスクは本項目で別途評価します。

#### 端末負担を20%とする理由

ホームルーターは端末価格が高額なサービスも多く、途中解約時の残債が実質的な負担になりやすいため、月額料金と同じ20%を配点します。

## 4-2. キャッシュバック・キャンペーン（15%）

金額だけでなく「実際に受け取りやすいか」を評価します。次の4要素を合成して5点満点に換算します。

| 要素      | 内部配点 | 主な評価ポイント              |
|---------|------|-----------------------|
| 金額・還元価値 | 40%  | 金額が大きいほど高評価           |
| 受け取り時期  | 20%  | 早いほど高評価               |
| 申請方法    | 20%  | 自動・簡単なほど高評価           |
| 適用条件    | 20%  | 有料オプション不要・条件が少ないほど高評価 |

金額目安：40,000円以上＝5点 / 30,000～39,999円＝4点 / 10,000～29,999円＝3点 / 1～9,999円＝2点 / 金銭還元なし＝1点。無料お試しや月額割引など、明確な金銭価値がある特典は内容に応じて補助的に評価します。

## 4-3. 契約条件・解約しやすさ（10%）

| 点数  | 基準                                   |
|-----|--------------------------------------|
| 5.0 | 契約期間の縛り・契約解除料・最低利用期間のいずれもない          |
| 4.0 | 契約期間の縛りがない、または契約解除料などの解約時負担が軽微で条件が明確 |
| 3.0 | 固定の契約期間があるが、契約解除条件・費用が明確で負担は限定的      |
| 2.0 | 契約期間や契約解除条件の負担が大きい、または条件が複雑          |
| 1.0 | 長期の契約期間や高額な契約解除料などがあり、解約自由度が低い       |

※端末残債は4-1で評価するため、本項目では原則として契約期間・契約解除料・最低利用期間などの契約条件を評価します。

## 5. 公平性を保つための運用ルール

---

### 5-1. ランキングに含めない / 別枠で扱う金額

- **スマホセット割**：利用キャリアによって適用可否が変わるため、基本ランキングにおける実質料金には含めず「対象者ならさらに安い」と補足する。
- **他社違約金還元**：乗り換え元の状況で金額が変わるため、基本ランキングには含めない。
- **任意オプション**：加入しない利用者が多いものは基本計算に含めない。
- **有料オプション加入必須の特典**：その特典を実質料金へ算入しない場合は、記事本文に除外理由を明記する。
- **日割り料金**：契約日によって変動するため、原則として計算から除外する。

### 5-2. ポイント還元の扱い

- 付与額・付与時期・用途が明確で、日常的な支払いまたは通信料金に充当しやすいポイントは、金銭価値が明確な範囲で算入できる。
- 用途が著しく限定されるポイント、抽選、達成条件が不確実な特典は実質料金に含めず、キャンペーン評価のみで考慮する。

### 5-3. 料金改定・キャンペーン変更時

- 公式サイトまたは記事で指定した申込LPの最新条件を確認し、月額料金・初期費用・端末代・特典を更新する。
- **変更後の条件で3年間の支払総額と実質月額を再計算し、各スコアを再判定する。**
- 基準値はランキング順位に合わせて恣意的に変更しない。市場価格帯またはスコア分布に構造的な変化が生じ、現行基準では評価差を適切に表現できない場合のみ、合理的な根拠に基づいて基準値を見直す。
- 期間限定特典は終了予定日を確認し、終了後は速やかに計算から外す。

## 5-4. 記事内で最低限開示する項目

| 開示項目     | 内容                   |
|----------|----------------------|
| 実質月額     | 3年間利用時の1カ月あたり実質負担    |
| 3年間の支払総額 | 36カ月で支払う総額           |
| 月額料金     | 期間ごとの料金が変わる場合は区分して表示 |
| 端末代      | 総額・分割回数・実質無料条件       |
| 特典       | 金額・受け取り時期・申請方法・適用条件  |
| 契約条件     | 契約期間・契約解除料・残債リスク     |

### この基準書の位置づけ

本基準書は「安いホームルーター」ランキングの編集基準です。総合おすすめ記事など、目的の異なるランキングでは配点や評価項目が異なる場合があります。ただし、同じ「3年間の実質月額」「3年間の支払総額」を扱う場合は、原則として同一の算定条件・境界値を使用します。

制定日：2026年9月11日

改訂日：2026年9月17日

## 6. 免責事項

---

本基準書および本基準書に基づくランキングは、記事制作・比較評価のための編集基準です。料金や契約条件は変更される可能性があるため、以下の事項を前提として運用します。

### 1 契約を保証するものではありません

本基準書は、特定のホームルーターサービスの契約を保証または強制するものではありません。

### 2 料金・条件は変更されます

月額料金、初期費用、端末代金、キャンペーン、ポイント還元、契約条件などは変更される場合があります。

### 3 実際の請求額とは異なる場合があります

契約開始日、日割り、選択オプション、支払方法、特典の適用可否、ポイント利用、解約時期などで差が生じます。

### 4 スマホセット割は基本計算に含めません

利用者ごとに適用可否や割引額が異なるため、原則として基本ランキングの実質料金には含めません。

### 5 ランキングは最終確認日時点の評価です

将来の料金、特典内容、サービス品質、順位を保証するものではありません。

### 6 契約前に公式条件を確認してください

各サービス提供元の公式サイト、重要事項説明、契約約款、キャンペーン適用条件を確認し、ご自身の利用条件に照らして判断してください。